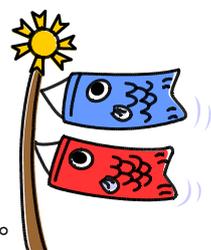




## 組合結成から4年、多忙な日々を思いながら。

鉏路さかえ保育園

組合結成から早4年が経ちました。  
自分たちの働く環境をよりよくする為に立ち上がった私たちですが、やはり日々の業務が多く、年々増加していくばかりで単組会議も年に数回程度しか行えず、組合としての活動がなかなか出来ていない現状です。



## 保育士の劣悪な労働環境が報道され・・・

今年の1月、北海道新聞、マスコミ等で保育士の劣悪な労働条件について大きく報道されました。

道内181カ所の保育所で労働基準法等の法令違反があったことが北海道労働局の調査で分かり、是正勧告を行ったことが発表されました。

調査対象は220カ所で違反率は8割を超していました。

全国的にも保育士不足が問題になっていますが、長時間労働や低賃金といった労働条件が改善されなければ保育士の確保はこの先より難しくなっていきます。



さかえ保育園でも、タイムカードはなく残業代はほぼゼロ。休憩時間も休みながら子どもの様子を見守るので、休憩が無いのと同じです。労働条件の悪い保育所が道内にこれ程多い中、さかえ保育園も決して例外ではなく、組合としても改善していかなければならないと改めて考えさせられました。

**news!**

首都圏の報道を紹介～保育士の平均給与、全業種の平均より9万円低い月額22万円

05/20 20:54 (NHK 総合[首都圏ニュース845])

知事や市長ら“保育士の処遇改善を”

首都圏の東京、神奈川、千葉、埼玉の1都3県の知事と横浜市やさいたま市など5つの政令指定都市の市長が、共通する課題について話し合う会議が開かれた。さいたま市・清水勇人市長は「待機児童の解消や子育て支援の充実に向け、保育施設を増やすためには、土地の確保と同じくらい保育士の確保が課題」と指摘。厚生労働省の調査で保育士の平均給与が、全業種の平均より9万円低い月額22万円にとどまっていることが紹介された。

会議では保育の質などの充実を目指す国の新制度が来年度から始まるのを前に財源を確保したうえで、保育士の給与水準を引き上げるなど、職員の処遇を改善できるように国に求めていくことを確認した。